



令和4年10月26日
大分大学教育学部附属中学校
PTA生活委員会

生活委員会だより 第2号

紅葉の候、少しづつ日が短くなってまいりました。制限がある中で、子ども達は様々な学校行事の成功に向けて、クラスで協力しあい工夫をしながら励んでいる様です。

保護者の皆様には、日頃より生活委員会の活動にご協力頂きありがとうございます。今年度より、授業参観週間の際の感染対策の見回り活動を行っております。また、来月は青垣祭会場周辺の交通安全パトロールを行う予定です。登下校指導は計8回が終了し、ご多用の中ご協力頂いた皆様には心よりお礼申し上げます。

その際、保護者の皆様からお寄せいただいたご感想をここにお知らせ致します。これからも子ども達が安全に登下校できますよう、ご参考にして頂きたいと思います。

【子ども達の様子について】

- 自発的な挨拶は少ないが、交通マナーを守っており素晴らしい。
- 交差点でも自転車のスピードを落とさないまま渡る子がいて、危険に感じた。
- 周りを確認して横断していないように感じた。

【危険箇所や交通量について】

- 学校正門前… 信号が短いので、点滅の時急いで横断歩道に入る生徒がいた。また、学校の壁沿いの歩道が狭く、歩行者・自転車が混在し危なく感じた。
- 伊藤商店前… 交通量が多く、点滅信号を無理に渡っている子が気になった。車との距離も近く注意が必要だと感じた。
- たんぽぽ歯科前… 交通量が多く交差点幅も広いため、奥の方から来る車が見えにくかった。運転者もあまり歩行者や自転車を見ていないように感じ、横断歩道があった方がよいと思った。
- 明光義塾前… とても複雑で交通量が多く、とにかく危険に感じた。
- 田室ローソン前… 見通しもよく、歩車分離型なので安全だと思った。
- 阿部眼科医院前… 交通量も少なく、特に危険は無さそうだった。

【その他】

- 自転車で横断中に荷台の鞄を落としてしまい、横断歩道の途中に自転車を止めて取りに行く生徒がいた。もし車が来ていたら…と思うと、とても怖かった。
- 校長先生に挨拶して頂いたが、保護者が気付いていなかった。保護者も積極的に先生や近隣の方に挨拶できるよう努めようと思った。

全体的にマナーを守って登下校できている様です。日が暮れるのが早くなりましたが、特に自転車通学生は交通安全に気を付けるようご家庭でもお声掛けをお願いいたします。引き続き、生活委員会の活動へのご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。